**新型コロナウイルス感染防止策チェックリスト：広島県ソフトテニス連盟**

大会の開催に当たり、新型コロナウイルス感染症への感染防止、その他熱中症等の体調不良にならないよう、次のと

おり、参加者等の皆さんに守っていただきたい事項をまとめました。

あなたが、感染予防の行動をとらないと、ソフトテニスの仲間を感染症の危険にさらすことになります。

今後も継続して大会が開催できるよう、協力をお願いいたします。

***【 参加者等が遵守すべき事項 】***

□　発熱や咳・咽頭痛等の症状がある場合は、参加を自粛すること。また、会場へ入場しないこと。

□　原則として、待機場所は屋外とする。屋内での待機は、できない。（インドアの大会を除く。）

□　会場内では、人との距離をできるだけ２ｍ以上確保すること。コート内においてもできるだけ2ｍ以上を確保するよう努力し、ペアで話をする際には、対面しないようにすること。

□　試合前のアップや試合において、選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控えること。

□　マスクを持参・着用すること。（試合中の着用義務はない。）ただし、熱中症の危険もあるので、やむをえずマスクを外す場合は、人との距離を２ｍ以上確保すること。（マスクを忘れた方用に、本部で販売します。）

□　試合前後だけでなく、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。（洗面所にはハンドソープを、各コートには消毒液を設置します。）

□　試合前後の挨拶、トスはネットから１ｍ以上離れて行うこと。また、試合後の握手は行わないこと。

□　ペアなどとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けや大声を出す等の行為も行わないこと。

□　試合後はベンチで人との距離をとり、息を整えてからスタンドで待機すること。

□　団体戦においてコートに入場できるのは対戦する選手とベンチコーチの監督のみとし、待機選手はコート外で一定間隔を保ち応援すること。

□　一般の応援者については、観客席が「密」にならないように一定の距離を保って観戦するよう、チームごとで応援者に注意喚起を行うこと。

□　チーム内などにおいて感染者が発生した場合は、チームを活動停止するとともに大会への出場を中止し、関係者に連絡すること。

□　用具や用品（ラケット、タオルなど）の共用利用はしないこと。

□　観戦中は、大きな声で会話・応援等をしないこと。

□　飲食は、なるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにし、取り分けや回し飲みはしないこと。

□　大会前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること。

□　ゴミは、各自で持ち帰ること。

□　開閉会式は、行わない。

□　感染防止のため、日本ソフトテニス連盟ホームページに掲載されている最新の「ソフトテニス大会等の開催における感染拡大予防ガイドライン」に記載されている内容、及び主催者の指示に従うこと。

□　大会終了後１週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

（主催者連絡先）大前理事長：090-9064-5776　　田中事業委員長：090-3176-0010

□　大会の延期・中止については、広島県ソフトテニス連盟ホームページに掲載しますので、ご確認ください。（<http://www.soft-tennis.com/hiroshima/>）